



# 善正寺だより

掲示板法話

## 「同感の心」に摂めとられてこそ 真に共感できる同朋になる

いよいよ師走。皆さん、慌ただしい日々をお過ごしのことでしょう。だが、この一年深い悲しみに遭遇した人も多いことを忘れることができません。

ある日、知人から訃報ハガキが届きました。そこに「長男が急逝」とあり、驚いてお悔やみの手紙を差し上げました。四〇代後半、過労とストレスの末の急病死で、妻と二人のお孫さん(高校生)が残されたとのことで、その後お会いした父親である知人は見るからに憔悴していました。「親として、子供に先立たれるほど辛いことはありませんね」と共感の情をお伝えするのがやっとでした。でも、それ以上何かお悔やみの気持ちを伝える適切な言葉が見つからないというのが正直のところでした。ふと思いつくエピソードがあります。

俳聖・松尾芭蕉の友人が幼い子供を亡くした直後、芭蕉から一通の手紙が届きました。急ぎ手紙を開くと「まっ白な手紙」でした。手紙をじっと凝視したその父親は芭蕉の深い心の内を察しました。「君の悲しみを思うと、言い表すべき言葉もない」という深い

友情に感じ入り、夫婦共々火鉢で暖をとりながら涙を流しました。一方、芭蕉は友人夫婦の悲しみに思いを馳せつつ、「埋もれ火も消ゆや涙のにじむ音」という一句を詠みました。炭火にしたたる涙が「ジュ」とにじむ音が愁嘆する夫婦の胸に響いていた、という冬の夜の情景が想像されます。

でも、親として子供に先立たれる悲しみへの共感と共に、働き盛り世代の方の急死から「わが身自身の後生の一大事を忘れがちな私」を知らされた思いを痛感します。「後生の一大事」とはよく聞かされることですが、娑婆の世渡りに心奪われて、「自分はまだまだ健康だ。まだまだ先の話だ」と高をくくっているお互いがここにいます。

「他人事(ひとごと)」という世界をもたないお方」というのが仏様の心です。「撰取して捨てず」という阿弥陀如来のお救いに遇うことよってこそ、ばらばらな我々凡夫が「同感の心」に摂めとられて、真に共感できるお互いとなれるのではないのでしょうか。

### ☆行事ご案内☆

## ☆お内仏報恩講 音楽法要

### 12月5日(土) 夜7時半、庫裏仏間

ぜんざい、お酒、粗食を用意してお待ちしています。  
忘年会も兼ねていますのでお誘い合わせてお参り下さい  
毎年30~40人の皆さんがご参集下さいます

- ◇絵手紙教室 12月8日(火)午前10時 庫裏食堂
  - ◇キッズサンガ 12月12日(土)4時鐘つきは毎夕5時年中無休
  - ◇除夜の鐘 12月31日夜11時45分より誰でも撞けます
  - ◇元旦会 1月1日朝9時より本堂で「正信偈」お年玉菓子付
  - ◇三重組コーラス 11/22御堂演奏会、本山14回目、
- 善正寺ホームページ「三重 善正寺」で検索。1年分の寺報閲覧。  
毎日更新のブログ「住職と坊守のつれづれ日記」が大好評。開設7年4か月で19万訪問、一日80~100訪問、悩み相談、大歓迎！即返信
- ◇『一縁会テレホン法話』059・354・1454へ電話
  - 11/23~29住職、12/7~13坊守、夫々1週間担当
- 親鸞聖人750回大遠忌法要平成28年5月15日(日)午後

※お稚児さん大募集！参加費5千円、申込みは至急寺まで

- ◇来年4月16日(土)午後1時「初参式」赤ちゃん募集！
  - ◇秋勤進11月23日(祝)午前8時より
- 行事さんが手分けして巡回、懇志ご協力よろしくお願ひします。  
来年度年回表、カレンダー、12月号寺報配布します。
- ◇新納骨堂：後継者のない方、お墓でお困りの方ご相談下さい
  - ◇法事の場所でお困りの方、寺にご相談下さい。

### 写真アラカルト



報恩講にお参りの光景  
手作り精進料理のおもてなし



# 坊守スケッチ

## ご法要までのカウントダウン

来月5月26・27日に伊勢志摩サミットが開催される。世界各国の首脳や要人、マスコミ関係者が大挙三重県に押し寄せる。知事さんはじめ関係者は準備作業に忙しい。先日サミットまであと〇〇日という掲示板が県内各地に張り出された。県民一丸となつて取り組み、歓迎ムードを高める狙い。その11日前の5月15日が善正寺の七五〇回忌大遠忌法要。三年前に決定して徐々に準備を進めている。ご法要はサミットとは比較にはならないが、私達にとっては一大事！ホテルは県内どこもかも満杯。サミット決定前に講師の宿泊予約をしたのでセーフ。そこで善正寺も見習って「ご法要までのカウントダウン」の数字を、食堂の予定表に大きく書き込むことにした。12月号の寺報が届く頃には、あと170日を切っているだろう。

報恩講終了後、世話方会議が開かれ、法要の話し合いがあった。他寺院を参考に善正寺も恥ずかしくないように勤めようという機運が高まった。14年前前の蓮如上人五百回忌法要と大きく違っているのは、少子高齢化の波が、寺を取り巻く環境にも押し寄せ、かつてのように盛大に勤めることは難しくなった。おそらく私にとっても三度目で最後の大法要となるか

もしれないので、簡素化ながらも一杯のご報謝をしたい。半年後に迫ったご法要ではあるが、現実には例年の行事をこなすことであくせくしている。

例えば様々なカウントダウンがあるが、私の『いのちのカウントダウン』が一番大事。それは誕生した時から始まる。上り坂、下り坂、まさかの出来事等、いろいろ経験したが、残された人生を悔いなく生きる。そこに生きる喜びが生まれる。今回のご法要もたった一日のお祭り騒ぎではなく、「親鸞様に遇わせて頂いて有難かった」と思えるようなご法要でありたい。



### ホットニュース

◇『秋勧進』11月23日午前8時より、在所は行事さん、住宅地は総代さんが分担して巡回します。どうかご協力よろしくお願いします。

◇『お内仏報恩講』12月5日(土)夜7時半、庫裏仏間。お誘い合わせてお参り下さい。ぜんざい、お酒、粗食等用意してお待ちしています。

750回忌法要まで  
193日  
16月 千歳法



### ☆若院夫婦の『育自な毎日』その14

秋の一大イベント、運動会！長男(3)の初めての運動会に家族で応援に行ってきました。雨天のため、一週ずれ込んでの開催でしたが、大勢の父兄に圧倒される程の賑わいでした。

長男の出場演目は体操に始まり、かけっこ、ダンス、親子競技…。頭にパンダを巻いたり、ポンポンを持ったたり、親子競技では主人とデカパンを履いてダッシュ！可愛らしい動きで私たちの目を楽しませてくれました。

屋前にはお腹が空いてしよんぼりしてきた長男はお弁当をペロリ。元気復活でまたお友だちと走り回っていました。ちなみに、お弁当はリクエストに伝えてお稲荷さん。四人分のお弁当作りなど初めての経験なので良い勉強になりました。

一年前は長女の誕生直前で、来入園児の旗取りに参加していたのに、わずか一年ですっかりお兄ちゃんらしくなりました。園に馴染み、その成長ぶりに驚きながら、来年度の運動会で更に成長した姿を見たいものです。(由佳)

◇第6回絵手紙教室12月9日(火)午前10時より。庫裏食堂で。終了後はお茶会。参加者少数につき大募集！初心者大歓迎。自由にご参加下さい。

◇三全仏教婦人会主催「初参式」の赤ちゃん・幼児を大募集中！来年4月16日(土)午後1時より善正寺にて。お稚児さんのか月前ですが合わせてお申込み下さい。参加費千円。

### お稚児さん大募集！

平成28年5月15日、親鸞聖人750回忌法要(5か月半後)の御稚児さん大募集！参加費5千円。あと5か月、出足がイマイチ少数。ご協力下さい。

### カンパありがとうございます

山中ツヤ子様、栗本洋子様、桃井雅子さま 他匿名様より頂戴。感謝

### お悔やみ申し上げます

★川崎夫妻子様(83歳)・10月16日亡・小杉)

★近藤みつ子様(89歳)・10月25日亡・名古屋)

★北間きく様(100歳)・11月1日亡・みゆきが丘)

### ☆ 編集子より ☆

「善正寺だより」第二六四号をお届けします。◇この一年、争いのために難民が増え続け受け入れを巡る混乱が欧州で続きました。◇国内では地方創生の掛け声をよそに、地域の衰退、寺院崩壊という言葉さえ生まれました。◇宗祖大遠忌を修行の来年、「仏法ひろまれ」の願いで精進したい。合掌。

晩秋の夕暮はつるべ落としと言われるように急に陽が沈みます。  
5時の鐘つき時には薄暗いので親子連れの様が目立ちます。  
夕方の鐘つきを子供達に開放して久しく地域に定着してき  
ました。人数が多い時には二人一組で撞き、その後は本堂に向か  
て整列し、合掌・礼拝、お念仏です。子供達の楽しみは終つてからの  
二夜美。当たり前かや飽き人気です。その時小さい子や女子が優先のル  
ルを作ります。仏教的な指導をするわけではありませんが放課  
後お寺の境内が遊び場になり、子供の居場所になっています。  
先日名古屋で中一の男子生徒がいじめによる自殺をしました。  
親や先生にも打ち明けられなかつた生徒の心の闇の原因は  
どこにあるのでしょうか？友達も次に標的になるのを恐れて見  
て見ぬ振り、スマホが普及して誰とでも自由にコミュニケーション  
をとれる時代になったとはいえ、目の前にいる相手の心の闇は  
察知できません。聴診器で心臓の音は聞けますが、悩みを抱  
えた人の心音を聞くのは難しいものです。大人も子供も心  
の受信装置を磨いて、相手を思いやる心を身につけるこ  
とが、インテリジェントな速効手段です。仏教的な情操教  
育が相手を思いやる心を育てます。私も鐘つきの子供の  
おかげで、子供達の微妙な心の変化を感じとれるようにな  
りました。是非あなたもお寺に足を運んで心の受信  
装置を磨きこましよう。12月5日(土)夜7時半より庫裡  
でお内仏報恩講を勤めます。皆様お誘い合わせてお  
参り下さいませ。今年一年ご愛読に感謝申し上げます。

平成二十七年十二月 合掌 善正寺坊守拝